

第226回石川県弓道定期審査会 結果報告

令和4年4月16日・17日、県立武道館と小松市弓道場にて、実施されました。

審査委員（敬称略）

日付	4月16日（土）	4月17日（日）	
会場	県立武道館	県立武道館	小松市弓道場
種別	無指定・初段	弐段～四段	無指定～四段
行射	○岩崎 哲	○水橋 美喜夫	○川瀬 英機
	曾山 良和	池田 忠明	木下 外治
	小西 文子	坂本 祐子	木下 鋼典
	杉村 雅子	高尾 久和	宮本 光子
	西田 義人	中條 大輔	奥村 恭史
学科	長田 吉洋	定免 茂昭	沖田 尚
	勝二 秀典	咲川 雅敏	永田 あさ子

受審者数・（合格者数）

日付	4月16日（土）	4月17日（日）	
会場	県立武道館	県立武道館	小松市弓道場
無指定	44（二級16） （一級25） 欠席1・同級判定2		6（二級0） （一級5） 欠席1
初段	64（56）		26（21）
弐段		28（14）	13（9）
参段		22（4）	6（3）
四段		10（1）	4（0）

※小松会場の無指定受審者より初段合格者1名。これは、初段受審者としてカウント。

審査委員講評

16日県立武道館

（行射）

- ・入退場での国旗への正対ができていない。
- ・70拍／分のリズムで、五人そろって歩行すること。
- ・膝頭を本座に合わせて跪坐するには、本座のひと膝手前で止まり、跪座すること。
- ・退場口の白線の中央を3歩で越えるための白線との距離を把握すること。

- ・勝手引きのため、引分け時に矢先が上向きの人、会で右肩下がりや退き胴となる人が多い。
- ・口割りより矢が下がる人が多い。
- ・無指定では、本座や射位の位置が前に出すぎることが多い。また、退場の方向が右へ斜行しすぎたり、審査委員の目前で揖をする者も複数いた。位置取りや方向を正しく学んでほしい。
- ・無指定では、弓倒し後、右拳が腸骨に来ていない。また、末弭が体中央にきていない人が多い。
- ・初段審査でも、退場口の白線を踏む人が多い。

(学科)

- ・設問を記してから回答するとされているのに、設問を記していない人が数名いた。
- ・教本または教本に基づいた資料で学んでいないのか、同じ間違いや必要な記述の抜け落ちが多い。

17日県立武道館

(行射)

- ・各段位とも的中が少ない。
- ・前離れの人が多く見られた。
- ・自身の「くせ」に向き合い、直す努力をしてほしい。
- ・弐段審査では、入退場で上座への正対ができていない。退場への歩行線が斜行している。足踏みの幅や角度・向きが正しくない、執弓の姿勢がとれていないなど、基本的な動作・姿勢に気をつけてほしい。
- ・弐段審査では、弓が弱い手先だけの射になり、縦横十文字がとれていない。体全体で弓をひいてほしい。
- ・弐段審査では、会が納まりきらず口割りが高すぎる人や早気が多い。退き胴の人も見受けられた。
- ・参段、四段の審査では、弓返りができていない人が多かった。また、会で口割りより矢が下がる人もいた。
- ・参段、四段の審査では、いわゆる突っ込み離れや餅つき離れが散見された。
- ・四段審査では、大三の取り方と会での伸合いを大切にしてほしい。また、手の内の働きが生きるような工夫をしてほしい。

(学科)

- ・どの段もしっかりした回答でした。特に四段の方々はよく理解し回答していると感じました。

17日小松市弓道場

(行射)

- ・上座（小松では神棚）への正対ができていない。
- ・勝手引きのため、手繰って、会で勝手が立っている人が多い。

- ・体の中心線を意識していない人が多い。
- ・引分けの時に、胸を割るように体全体で引いてほしい。
- ・前の立の五的の後退に合わせて次の立は前進してほしい。立って前進する動作が速すぎて五的の射手の入れ替わりが乱れる。
- ・弓構えで、矢が水平になっていない。
- ・会が浅い人が多い。
- ・無指定と初段の審査では、型に合った八節になっていない。教本の図解をよく見てほしい。
- ・弐段審査では、退場する歩行線や中央から三步で出ることについて注意してほしい。
- ・参段、四段の審査では、手の内の働き（弓返り）も評価の観点となる。教本の図解を見て、正しい手の内について勉強してほしい。
- ・参段、四段の審査では、中りも求められるが、的中率が低すぎる。

(学科)

- ・よくできている。レポート形式でもあり、ほとんどが高得点でした。

【合格者】(敬称略)

16日県立武道館

〈二級〉16名

(金沢錦丘中) 笠間光梨忍・久保二梨・西田紫子・開敷ちとせ・井東すず・本野瑛多・井田結斗・廣松玲洸・乙地吏都・鶴川凜音・柳浦星菜
 (邑知中) 室屋颯希・石山奈穂 (星稜高校) 黒瀬昌汰
 (野々市明倫高) 島崎亮輔 (県立工業高校) 吉村虎太郎

〈一級〉25名

(金沢錦丘中) 野村光生・神田咲太郎・澤井謙鳳 (羽咋中) 岡崎羽純・小澤明季
 (邑知中) 中村知史・前川純奈・小崎莉央 (野々市明倫高) 土田獅桜・山野陽菜・村崎秀成・木津厚哉・廣田真優華 (県立工業高) 村上睦姫 (星稜高) 西野汐梨
 (金沢学院大学) 西島光彦・田中望海 (金沢市) 長谷川史子 (内灘町) 後藤万雅
 (松任弓道協会) 永井麻結 (七尾市) 高澤良英
 (金沢泉丘高) 東堂ひかり・朝倉卓生・藤本陽斗・井上友花

〈初段〉56名

(羽咋中) 江場田幸介・梅田碧羽・政岡クララ・本多正樹・北野桃子・大森柚葉・岡田莉奈
 (金沢錦丘中) 鳥谷多緒 (星稜高) 中盛紗雪・佐々木結依・桑原心結・碓井結好・新谷優菜・橋本董・川場美空・今高菜々子・中川春空・神戸將伍
 (野々市明倫高) 高濱徹平・出口遙登・内園亜月・今村藍子・石坂蒼菜・池田弥世子
 (県立工業高) 古田翔海・國田怜央 (鹿西高) 高森悠生 (羽咋市) 河崎由香里
 (金沢桜丘高) 高塚遼人・長田千幸・丹保華那・川場初音・大野陽生
 (宝達高) 山本奈由・前田実穂 (小松市) 本屋仁資 (金沢泉丘高) 柚木一輝・

岡部慎之介・田中さくら子・廣瀬佐和・藤川悠斗・中川明人・敷中紗雪・堅田陽介・
山瀬優雅・守山里南・藪和奏・山本佳穂・大坪万葉・前福乃・小林真結・橋本幸奈・
金澤愛美・四ツ井優日・砺波真大・本郷友梨

17日県立武道館

〈貳段〉14名

(星稜高) 金山日菜和・水橋愛可 (金沢二水高) 三崎光 (県立工業高) 松永あいき
(金沢桜丘高) 田村穂乃実・坂本藤萌 (金沢星稜大学) 新田旭 (内灘町) 杉浦由美
(金沢市) 小西千珂子・吉田美雪 (美川弦友会) 細川正紀 (県武弓道会) 山本麻里
(金沢泉丘高) 原田樟也・小林怜雅

〈参段〉4名

(美川弦友会) 瀬口恵 (金沢学院大学) 青木宥佳 (金沢市) 宮田隆志・越村香代子

〈四段〉1名

(内灘町) 粟倉有紀

17日小松市弓道場

〈一級〉5名

(小松市) 高橋友代 (山中鳴弦会) 中谷なずな
(小松大谷高) 水野至貴・竹下愛美・北凱嵩

〈初段〉21名 (※小松明峰高の糸崎駿太は無指定より移行)

(小松明峰高) 糸崎駿太・川原佑輝・犬丸琴絵・川道晴凧・澤田智哉
(小松商業高) 藤本櫻心・鏡谷亜依・蔵田詠士・北川佳奈・草田小都巴
(大聖寺高校) 高橋ひな・沖山丈太郎・池端祐衣 (金沢錦丘高) 長谷川想
(小松大谷高) 堺望花・北凌也・平野維希・坂下優哉・越田羽琉・森本順正・岩崎虎太郎

〈貳段〉9名

(小松明峰高) 本多皇翼 (大聖寺高校) 續宗裕大・竹田陽咲・後藤未希・米林慶悟
(小松商業高) 加子怜奈・下田恋菜・西本詩 (山中鳴弦会) 林実穂

〈参段〉3名

(小松市・※高岡市登録) 清田大介 (山中鳴弦会) 浅山欽一・平野稔